

2012年 ドリームごよみ 12月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2012年12月13日発行

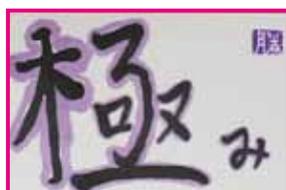
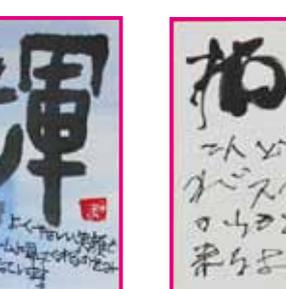
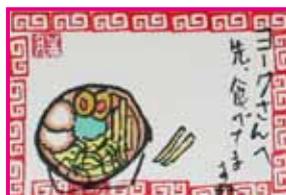
「第35回 調布市福祉まつり」に参加しました

2012年12月1日(土)に開催された「第35回 調布市福祉まつり」に参加しました。

→詳しくは次ページにて



寒かったけど頑張りました



12月1日(土)「第35回 調布市福祉まつり」に参加しました

雨にも負けず、大声の呼び込みでおしるこ完売!【くに／職員】

調布の福祉まつりに総勢45名で参加しました。当日は大変寒い日でした。おしるこ210食を完売、グッズメイクのリハビリで作成したクリスマスリースなども大きな声で呼び込みをして皆で頑張っておしるこを売りました。この日のために何ヶ月も前から音楽の時間に練習したトーンチャイム演奏や歌の発表が、午後から降り出した冷たい雨のため中止になってしまいました。ステージではトレイニー5人による自己紹介もする予定でしたが、出来ませんでした。心を打つすばらしい発表だっただけに、とてもとても残念でした。



↑温かいおしるこはいかが?

次こそトーンチャイムを【きょうべい／トレイニー】…ドリームメールより

昨日の福祉祭りお疲れ様でした。お汁粉も盛況のうちジ・エンドでした。サンサン手拍子。みんなの力が一丸となって無事終了。よかったですね。トーンチャイム、雨で残念でした。次の機会を待ちたいと思います。沢山のひととお会いできてわくわくでした。

トレイニー、家族と時間を共有【Kさん／家族】…ドリームメールより

両手からあふれるほど多くのトレイニー・ご家族のかたとお会いし、充実した時間と空間を共有でき、ありがたい・嬉しい一日でした。お疲れ様。準備を下さった「縁の下の力持ち」スタッフをはじめとする皆さんありがとう。



↑高次脳にご理解を

当日舞台でトレイニーの体験談を発表する予定でしたが、残念ながら中止になりました。5人のうちの一人の原稿を抜粋しました。

脳内出血、退職、そしてドリームとの出会い

【ひじちゃん／トレイニー】……体験発表原稿より

私は、5年前の2007年3月に脳内出血いわゆる脳卒中で倒れました。命は助かりましたが、左半身マヒと高次脳機能障害の注意障害の後遺症が残りました。

「高次脳機能障害って何? 別に何ともないんだけど…」インターネットで調べようとしたのですが、病院でのリハビリでも小学生低学年がやるような足し算、引き算、幼稚園生がやるようなデイズニーのパズルばかりでした。40歳を過ぎてなぜこんなことをしなきゃいけないんだ、と悔しくて悔しくて…。でも、何かが変わるんです。頑張つて、頑張つて、頑張つて、復職しても何かが違う。「何故こんなミスを見つけれなかったんだ」なんていうのはしょっちゅうで、パソコンを使つての単純作業でも集中力は15分程度しか続かず、当然、作業ミスもでてくるし、また、見直しても、ミスが見つけれられない。これでは、仕事は続けられないと会社は退社しました。

家でゴロゴロする日々が始まり、何をやってもつまらない、やる気が起きない鬱のような状態が続き「よし、左半身マヒは時間が掛かるかもしれないけど、高次脳機能障害の改善なら何とかしてやるうじゃないか!」そしてパソコンによるデスクワークに限定されるけど再就職するんだ」と決心し、色々調べて「調布ドリーム」にたどり着きました。初めてドリームに見学に行った時はちょうどゲームをやっていました。みんな優しくして本当に楽しかったです。あんな楽しいと感じたのは何年ぶりでしょう。それから正式に加入して約1年です。言葉がでるようになった、体力がついて動作が早くなった。顔つきが良くなった、コミュニケーション能力が上がったなど、「病は気から」じゃないですが、少しずつ前に進んでいます。



11月17日(土) 第18回ドリームサロン開催しました!

今回のドリームサロンの前半には、木谷正道氏をリーダーとする「心の唄バンド」に来ていただき、ソフトな語り口のトークとともに島唄・あざみの歌など懐かしい曲からアメイジング グレース・昴まで、一緒に口ずさみながら楽しみました。メンバーの竹 DS さん(Deaf Singer: 聴覚障がい者の歌手)による『創作ソロ手話唄』の優美な手の動きと、丸山泰明氏のボイスパーカッションの深い響きに魅せられ、あっという間の1時間でした。

また後半はトレイニーはじめ、心の唄バンドの皆さんも交えて参加者ひとりひとりの話に耳を傾けたり活発な意見交換もあり、お互いの障害について理解を深めた時間でした。

《参加者:トレイニー 22名、家族・ボランティア 18名、お客様 15名、職員 7名 計 62名》



↑お席にご案内します



↑覚えてたての手話拍手

互いに支え合い喜び合う姿に、日本のあるべき姿が重なります【木谷正道氏/心の唄バンドリーダー】

11月17日の午後、心の唄バンドで調布ドリームに出かけました。60人ほどの方々が集まり、僕たちの唄をお聴きくださり、ご一緒に歌いました。皆さまに喜んでいただき、とても嬉しく思います。コンサートの後、利用者の方々の自己紹介があり、障害の原因や今の症状が詳しく話されました。この障害は誰にでも起きる可能性があり、僕たちに身近な問題であることが分かりました。調布ドリームに集まった人々は、それぞれに深刻な状況に置かれていながらも、互いに支えあい、喜びあう温かな空気に包まれていました。障害を負った方々とご家族を中心に人のつながりができ、それはバラバラになってしまったこの国の再生そのものではないかと感じました。高次脳機能障害をいろいろな方に知っていただくうえで、僕たちのバンドが少しお役に立てれば嬉しく思います。

お近くの大沢にじの里には年に何回か出かけますので、また、調布ドリームにもお伺いさせていただこうと思います。お世話になり、本当にありがとうございました。



↑手話唄

笑顔あふれる時間でした【こうすけ/職員】・・・ドリームメールより

心の唄コンサートでは、とてもいい歌が聴け、有意義な時間でしたね♪皆さんの話も沢山聴け、「少しずつでも必ずよくなる」という言葉が沢山聴こえてきましたね!!気持ちがとても伝わるサロンでした。久しぶりに、お会いできた方、トレイニー同士でも話が弾んで、笑顔がいっぱいでしたね!!

助成金で音響・映像再生システムが整備できました!

このたび社会福祉法人 木下財団様より助成金をいただき、音響・映像再生システムの整備を行いました。これまで月に一度の映画会や年3回のドリームサロンには、機器をすべて借りて準備をしていましたが、11月24日(土)に初めて新しい機器を使ってトレイニーだけの力で映画自主上映に挑戦しました。パソコン教室でプロジェクターやDVD、スクリーンの扱い方を練習したおかげで、当日はスムーズに「フォレストガンブ」を楽しむことが出来ました。

新しいプロジェクタとスクリーンを使って→



ご報告

◆**チャリティバザーのご報告**◆ 11月10日(土)のチャリティバザーで22,370円(ご寄付を含む)の売り上げがあり、振込手数料を除く全額を「NPO法人いわて脳外傷友の会イーハトーブ」へ送りました。またこのチャリティーバザー用品として、西部地域福祉センターの物品募集箱や、ご近所のNさん、くのちゃん、ルナさん、やまちゃんよりご寄付いただきました。地域の皆様、ドリーム関係者の方々、本当にありがとうございました。引き続きのご協力をお願いいたします。

◆**ご見学**◆①7日～15日:あっこちゃん、16日ご利用開始(国立市)、②7日・29日:Mさん(当事者)とご主人(三鷹市)、③14日:Tさん(当事者)とご主人(府中市)、④22日:Oさん(当事者・武蔵野市)とTさん(「ゆいっと」相談員)。24日Oさんのみ一日見学。

◆**ご寄付よろしく申し上げます**◆ 11月は、ボランティアのNさんよりご寄附をいただきました。ありがとうございました。

【ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」】

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。

またドリームごよみにお名前を掲載させていただきますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆**東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介**◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077

月～金曜日 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

12月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日:10時～15時 10時:ラジオ体操 MT:ミーティングの略 SST:社会技能訓練						1 福祉まつり (お汁粉、作品販売、ステージ)
2 休日	3 休み	4 まつり反省会 カラオケ	5 グッズメイク 音楽	6 サロンMT パソコン	7 バザー準備 卓球	8 チャリティー バザー
9 休日	10 休み	11 大正琴 運営委員会	12 グッズメイク 音楽	13 パソコン 大正琴演奏会	14 絵手紙 卓球	15 クリスマス会 (合唱、ジャズピアノ)
16 休日	17 休み	18 犬クッキー試作 料理MT	19 編物教室 音楽	20 ゲーム パソコン	21 当事者会準備 卓球	22 絵を描こう 当事者会
23/30 休日/ 年末休暇	24/31 祭日/ 年末休暇	25 料理MT SST	26 グッズメイク 音楽	27 料理MT 認知リハ	28 大掃除 卓球	29 年末休暇

調布ドリームご利用ガイド

*活動日:週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。

*プログラム:卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、料理、カラオケ、大正琴、チャリティーバザー、ジャズピアノ、映画鑑賞、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.

*職員:施設長1名、サービス管理責任者1名、支援員3名。

*リハビリ講師:15名。ボランティア:家族ボランティア・一般ボランティア数名。

*定員:20名 ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)

*障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。

*利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。

*随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 あつという間に年末ですね。私の今年最大のトピックスは、やはり調布ドリームの活動に参加させていただいたことです。来年がみなさんにも私にも、もっと良い年になりますように!! (まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)



TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子

調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています